

平成 27 年 9 月 21 日

教育企画委員会活動報告

教育企画委員長 九州大学 原 一広

2016 年第 77 回応用物理学会秋季学術講演会における教材展示ならびに応物資金 21 募金活動

2016 年第 77 回応用物理学会秋季学術講演会(朱鷺メッセ)開催中の 9 月 13～15 日の 3 日間、展示ホールにおいて展示ブースを設け、北海道、東北、北陸・信越、中国四国、九州の各支部、応用物理教育分科会(関東地区)が各地で行ったリフレッシュ理科教室で創作・使用した教材の展示し、教育企画委員会関係者が分担して説明を行った。今回特に多かった教材内容は、磁場と電場の相互作用に関するものであり、安価な電子天びんを用いた磁場の簡易測定、LED とソレノイドを用いた誘導起電力について直感的に理解させる教材、バナナスタンドを用いた単極モーター、IC カードの動作原理を示す教材等が出展された。また、LED とフォトダイオードによる光通信、色の混合のデモンストレーション、廃棄物の再利用によるリサイクル教材、加速度センサーを用いた教材、大容量コンデンサー搭載し充電により走行するモーターカー等も展示された。更に、蛍光色素を用いて光路の可視化を行い、界面における光の反射、光ファイバー中の光の進行を分かりやすく示す教材も出展された。これまでと同様に、ブースに立ち寄られた多くの会員の方々からリフレッシュ理科教室の活動が重要であるとの励ましの言葉をいただいた。加えて、財満副会長をはじめとする多くの方々より、この活動への支援として「応物資金 21」へのご寄付をいただき、その延べ口数は 51 口(51,000 円)となった。

